

<p>【イベント名】 第2回 九州・沖縄地方小児がん看護カンファ</p>	<p>【概要】 九州大学病院看護部が主催する小児がん看護カンファレンスに九州沖縄地区の小児がん連携病院12施設、隣接地区の中国地区より広島大学病院が参加した。「末梢静脈ライン、PICCなどの固定の方法と観察を含めたルート管理について」をテーマとして各施設から収集したアンケート結果をもとに意見交換が行われた。画像や音声等に特にトラブルもなく、活発な討論が行われた。</p>
<p>【期日】 2018.11.26</p>	
<p>【会場】 九州大学病院, 九州がんセンター, 福岡大学病院, 産業医科大学, 久留米大学, 佐賀大学, 佐賀県医療センター好生館, 長崎大学, 大分大学, 熊本大学, 熊本赤十字病院, 琉球大学, 北九州市立八幡病院, 広島大学 (すべて日本)</p>	



モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

撮影場所：九州大学病院

佐賀大学医学部附属病院様



IV3000
布テープ
弾力性包帯
ストッキングネット
その他の医療材料
(スタットロックパイ
オパッチ)



表示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

提示した資料。

撮影場所：九州大学病院



長崎大学の様子。

撮影場所：長崎大学



久留米大学の様子。

撮影場所：久留米大学